



トリガーズ-Triggerz-

～使命を見つける方法～

使命に気づくポイント

- 奴隷のように嫌なことを毎日やらされ、生活費を稼ぐという、ただ生きながらえるためだけに生きるのか
- それとも自分の才能を花開かせ、全力で打ち込めるものを見つけ生きるのか

あなたはどんな人？

- 「あなたの1番の長所はどこ？」
ときかかれたら、何と答えるでしょう？
- 使命とは、自分の才能を利用し、
世の中に貢献していくこと
- 多くの人が使命に気づけないのは、
自分のことが、自分ではよく
わかっていないから

使命を見つける方法

- 使命に気づくためには、自分を
知る必要がある
- 自分の中では当たり前になっ
ている自分でも気づいていな
い「自分のよさ」を見極めてい
く

セールスポイントは何？

- 自分の才能が自分でわかっていないと、人生で大きく損をすることになる
- 自分の得意分野と違うところで一生懸命勝負をしても、なかなか上手くないかない
- 自分を知ることがまずスタート

あなたが1番できること

- 5年、10年と続けていることは何か？
- それらの「共通点」が何か、考える
- 共通している部分が、あなたが本当に求めているものであったり、あなた自身の素質であったりする

あなたの本質を見極める

- 仕事が嫌だというとき、それは「本当に嫌々やっていることなのか？」考える
- 仕事が嫌なのではなく、人間関係が苦手なだけのこともある
- 「なぜ仕事が嫌なのか？」、本当の原因に焦点を当てることが大切

本質的なメッセージを見逃さない

- 自分が嫌なことは、火事が起きたときの火災報知機と同じ
- 問題は、『今、目を向けるべきところはここだと教えてくれているメッセージ』
- 問題解決は、『問題にフォーカスしてはいけない。結果にフォーカスしなければならない』

使命に気づいていく方法

- 使命は『フィードバック』により見つかる
- 自分が外にはたらきかけ、他人や出来事など、まわりからの情報を得ることで、自分が何をすべきかをはっきりさせていく

フィードバックの重要性

- まわりからのフィードバックを得ることによって、自分が何をすべきかがだんだん明確になる
 - 自分が何が得意なのか？
 - 何が好きなのか？
 - どんな仕事に向いていて、どう世の中に貢献できるのか？
- 良いことも悪いことも、フィードバックとして自分が何をすべきか、軌道修正していく

今も使命の中にいる

- 使命は1つに決まらない
- 世の中に1つに決まってしまうものなど存在しない
- 今、すでにあなたは、使命の
まっただ中にいる
- 今、この瞬間も、長い長い人生の”アルバムの中の1ページ”にすぎない

使命に気づく1番のポイント

- 使命に気づくとは、今、この瞬間に何をすべきか、「今、何をすべきか」をフィードバックによって明らかにすること
- もっとも重要な視点は、『今にフォーカスすること』
- 目の前に起こっていることを良い悪いの価値観を捨て、“自分に必要かどうか”で見る

具体的なステップ

1. 目標を明確にする
 - ・自分が本当に欲しいものは何か？
 - ・それはなぜ欲しいのか？

を毎日、時間をとって考える
2. 5年、10年など、長く続けていることをすべて書き出す
3. 「自分の長所は何か？」、家族、友人、職場の上司や同僚などにきく


具体的なステップ

4. 長く続けられていることと自分の長所から、共通点は何かを考える
5. 目の前に起こっている問題を書き出す
6. 目の前の出来事の意味を知る
7. フィードバックを得る
8. 使命を明らかにする
現時点での、自分の使命を考える

まとめ

1. 使命はフィードバックによって明らかになる
2. 使命は1に決まっておらず、少しずつ少しずつわかってくる
3. 今にフォーカスすることが大事

目の前の出来事にどんな意味があるのか、目の前の出来事が自分の将来にどう影響を及ぼそうとしているのか、しっかりと考える



まとめ

4. 目標を決め、一步を踏み出し、その結果起こってきたことからフィードバックを得て、考えを軌道修正し、次の行動を決めていく
5. 目の前の出来事からフィードバックを得ることで、自分が何をすべきかが少しずつ明らかになる



まとめ

6. 使命はあると信じることが大事
7. 目の前の困難は、使命に気づくためにある
8. あなたは今、この瞬間も、使命の中で生きている
9. あなたの価値に気づくために、目の前の問題や困難は起こっている





**「使命はある」と決断した瞬間
未来は書き換わっている**

次回は「成功がオギヤーと生まれる
場所とは？」